

第2回 化学人材育成プログラム支援対象専攻 取組みの概要

専攻名： 東北大学大学院理学研究科化学専攻

【専攻の概要】

- 本化学専攻・化学科は1911年の開学以来、「研究第一主義」をモットーとして研究重視の学風を堅持して来ている。この伝統的な学風のもとに、多くの著名な研究者を輩出してきた。また、日本の大学の中で最初に女子に門戸を開いた学科でもある。
- 現在、5つの基幹講座(無機・分析化学、有機化学、物理化学、境界領域化学、先端理化学)に組織される17の研究室から構成されている。さらに、学内研究所の16の研究室を加えて、化学専攻を構成している。さらに、付属の巨大分子解析センター、学外の連携講座、委嘱講座の協力を得て、化学研究の世界的な一大拠点を形成している。

【取組みの概要】

[目指す人材像]

- 高度な専門性と幅広い複眼的視野、さらに実行力を兼ね備えた「総合化学力」を持つ人材
- 産業界などの諸分野で活躍する人材として、課題設定解決能力、国際性、リーダーシップ、組織力等を有する人物
- 化学分野および化学を基礎とする幅広いフィールドにおいて強いリーダーシップを持った人材
- 種々の課題解決のための国際的視点・人脈を有する人材

[内容]

各種プログラムによる、化学系全部門の連携による取組(次ページ上図)

各種国際プログラムによる総合的取組(次ページ下図)

○カリキュラム (総合化学力の育成)

非常勤講師招聘による集中講義

有機化学系合同講義 (理/工/農/薬学各研究科)

外国人教員による国際会議発表のための講義

リレー講義「科学の最前線」(理学研究科全分野)

インターンシップ研修 (GCOE)

交換留学(キャンパスアジア, 3-12ヶ月:単位互換)

○カリキュラム外の取組み

学部・博士前期課程学生に対する研究指導

国際サマースクールの運営・講演(GCOE・キャンパスアジア)

公開研究英語発表(博士課程2年秋, GCOE・キャンパスアジア)

海外学会発表への旅費支援(GCOE, キャンパスアジア)

卓越した大学院拠点形成支援補助金によるRA経費補助 など

研究室運営業務の一部委任

有機合成化学協会若手シンポジウムでの発表推奨

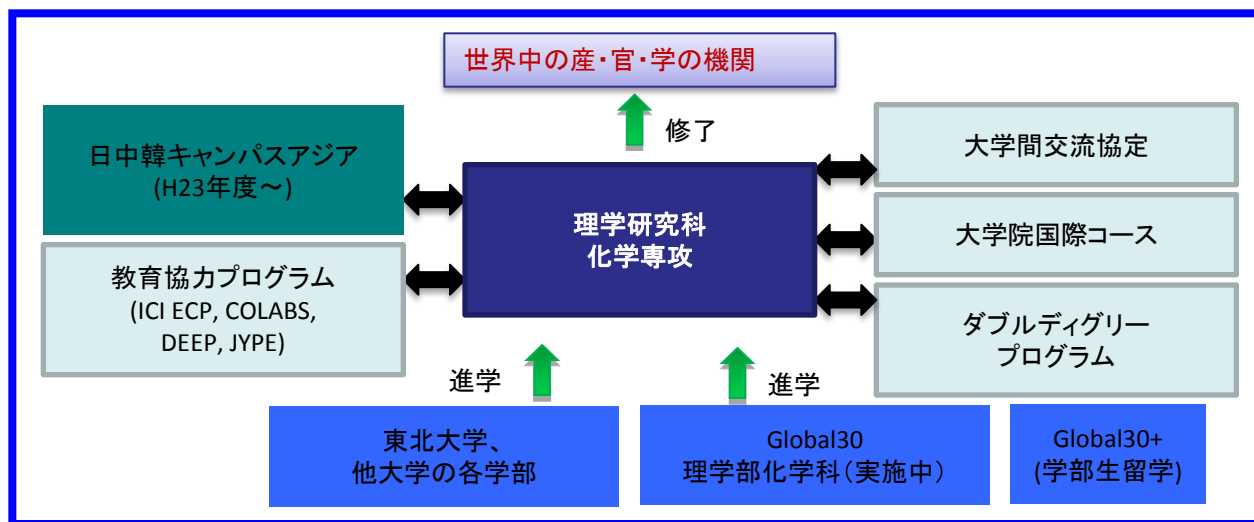
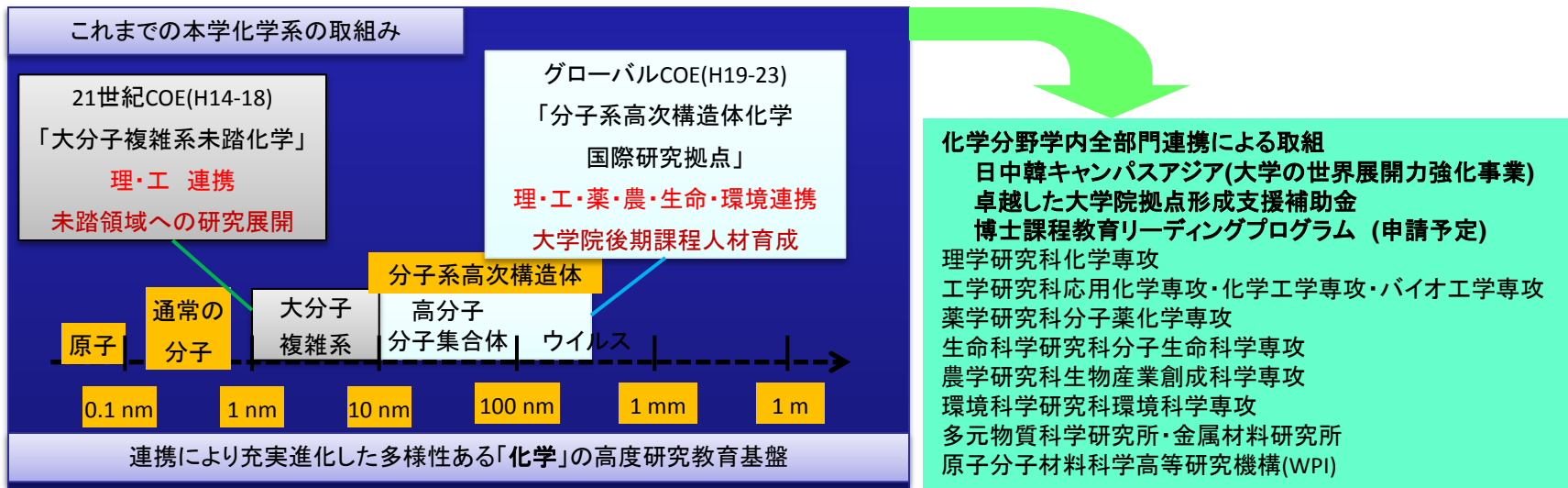
企業見学会 年2-3回、1回当たり3-4社(GCOE)

留学生に対するチューター制度

第2回 化学人材育成プログラム支援対象専攻 取組みの概要

専攻名： 東北大学大学院理学研究科化学専攻

【取組みの概要】



連絡先

- 担当者名： 化学専攻 教授 美齊津 文典
- Tel: 022-795-6577
- E-Mail misaizu@m.tohoku.ac.jp